

ばんけい

教育ほつとにゆーず  
かわら版こ みち  
教育の小径

No.51

1月号  
2013 January

今月のことば

そ い く む  
創意工夫

独創的な考えや方法を編み出すことを言います。創意とは新しい思いつきのことであり、工夫とは考えついた方法や手段のことです。学校や学級の校訓にすることもできます。



国士舘大学教授  
北 俊夫先生

## 教師の資質能力を考える

- 教師の資質能力には、全ての教師に共通的に求められることと、自分の取り柄や得意分野など固有で、より専門的なことがあります。
- 社会の常識や礼儀作法などは、教師であるまえに、社会人として当然身につけておかなければならないことです。

## 今月の記念日

## 塩の日(1月11日)

1569年(永禄11年)、武田信玄と戦っていた上杉謙信が、武田方の領民が今川氏によって塩を断たれていることを知り、この日に塩を送ったとされています。

## 「T字型」の資質能力とは

教師の資質能力の向上という課題はいつの世にも話題になります。多くの教師は自らの資質能力を向上させるために、教育センターなどが実施する様々な研修講座に参加しています。もちろん図書を読んだり、研究会や講演会に参加したりするなど、個人として不断の努力も見られます。

ところで、教師に求められる資質能力とは何でしょうか。どのようにとらえればよいのでしょうか。

「教師は授業で勝負する」と言われます。子どもたちの学校生活には、様々な教科等の授業のほかにも、遊びや運動、給食や掃除などの時間があります。しかし、中核になるのはやはり授業だからでしょう。教師は「教育のプロ」でなければなりません。できない子どもをできるようにすること、わからない子どもをわかるようにすることに、教師としての重要な役割があります。こうした役割を発揮することができるためには、大きくとらえて、次の2種類の資質能力が必要になります。

一つは、教師として身につけておかなければならない最低限のことです。例えば、教師という仕事に対する使命感や誇り、子どもに対する愛情や責任

感などです。また、学習指導の能力や技術、子どもを理解する能力、子どもたちを集団としてまとめる能力などが必要です。最近ではICTを活用して授業を行う能力も求められています。

これらはいずれの教師にも求められる共通的な資質能力と言えます。その意味で、資質能力の基礎・基本に当たるものです。

いま一つは、自分なりの得意分野をもつことです。それはある教科でも領域でも、指導のある分野でもよいでしょう。「私は社会科の指導には自信がある」「コンピュータの使い方には深く精通している」「教育相談についての資格をもっている」など、どのようなことでも何か一つ以上の得意分野をもつとよいでしょう。それが自分の取り柄になります。これは固有で、より専門的な資質能力と言えるでしょう。

一人一人の教師がそれぞれの得意分野を発揮することにより、学校として総合的にとらえたとき、学校が優れた専門家集団になります。

両者はアルファベットのTの文字で表すことができます。前者のいずれの教師にも求められる資質能力は横の棒(一)、後者のそれぞれの教師の得意分野は縦の棒(|)に当たります。いま求められている教師は「T字型」の資質能力を身につけた教師「T字型の

教師」だと言えます。横の棒だけでも縦の棒だけでも十分ではありません。

## 求められる総合的な人間力

教師は教師であるまえに、よき社会人でなければなりません。まず社会人として求められる資質能力を備えている必要があります。中央教育審議会は提出した答申「新しい時代の義務教育を創造する」(平成17年10月)の中で、「あるべき教師像」として三つの項目を示しました。

その一つに、教師は子どもたちの人格形成にかかわることから、豊かな人間性や社会性、常識と教養、礼儀作法をはじめ対人関係能力、コミュニケーション能力などの「人格的資質」を備えていることがあげられています。これは「総合的な人間力」と言える内容です。すなわち、社会人として備えておかなければならない事柄です。

常識や教養や礼儀作法などは、先に示したアルファベットのT字の上にさらに横の棒として位置づけられるものです。その結果、〒(郵便局の地図記号)になります。

このように、いま教師に求められている資質能力を三つの側面からとらえると、それぞれの位置と関係を〒のマークで表すことができます。

## 孤立しがちな子ども

**Q.** 学級全体を見渡してみると、集団の中に入っていけず、いつも一人でいる子どもがいます。特に困っている様子はみられません。友だちと一緒に遊ぶように促しても躊躇しています。こうした学級の中で孤立しがちな子どもには、どのように指導したらよいのでしょうか。

**A.** いつも一人でいる子どもの中には、一人でいることに満足している場合と、何かの理由で集団の中に入っていけない場合があります。

前者の子どもには、友だちと一緒に遊んだり運動したりすることの楽しさを味わわせることが大切です。そのためには、教師が集団で遊ぶ場を意図的につくります。最初は教師が誘い、その子どもと一緒に遊びます。ほかの子どもに誘うよう依頼する方法もあります。初期の段階では、集団の大きさはあまり大きくないほうがよいでしょう。

後者の子どもの場合には、なぜ入っていないのか、その原因を明らかにします。子ども同士の人間関係に原因がある場合が少なくありません。仲間外れにされていたり、いじめにあっていたりすることもあります。このようなときには、周囲の子どもたちに対する適切な指導が必要です。

いずれにしても、子どもたちの人間関係をつぶさに観察し、一人一人の子どもがいまどのような状況にあるのかを把握することが大切です。



## 教育の動向

### 「古典の日」の制定

昨年(2012年)の9月に「古典の日に関する法律」が、国会で衆議院、参議院共に全会一致で可決、成立しました。本法律は、古典がわが国の文化において重要な位置を占め、優れた価値を有しているとして、「古典の日」を設けました。「国民が古典に親しむをことを促し、その心のよりどころとして古典を広く根づかせ、もって心豊かな国民生活及び文化的で活力ある社会の実現に寄与すること」を目的としています。

「古典の日」は11月1日と定めています。この日は、日本を代表する古典文学である源氏物語の存在が、紫式

部日記によって確認される最古の日付が寛弘5年(1008年)11月1日であることにちなんで設けられました。

「古典」については「文学、音楽、美術、演劇、伝統芸能、演芸、生活文化その他の文化芸術、学術又は思想の分野における古来の文化的所産」と定義されています。生活文化とは茶道、華道、書道など生活に関する文化のことです。古典には、わが国で生まれたものだけでなく、漢詩や囲碁、クラシック音楽など外国で生まれ、わが国に伝わったものも含まれます。

今後、各地域で古典に親しむ学習やイベントなどが開催される予定です。小学校の国語科の学習指導要領には「文語調の文章を音読し、文語の調子に親しむこと」が示されています。



## 北先生の授業力向上術

### 問題解決的な学習③ 問題に気づかせる工夫

「問題解決的な学習」にとって、その入り口は、子どもたちが「問題」を意識したり「問題」に気づいたりすることです。問題づくりの場面で、教師は「どのようなことを調べてみたいですか」「どんなことをやりたいですか」と問うことがあります。こうした授業場面に出会うことがたびたびあります。これは子どもの主体性を尊重している問いかけです。教師が「問題を提示してはいけない」という意識が背景にあるのかもしれませんが。

しかし、すべての子どもたちが教師の意図している問題文を発することはありません。ほとんどの場合、一部の子どもだったり、とんでもない問題を発したりします。そのた

め、多くの場合、結果的には教師が意図している問題文を示すことになります。

教師の意図している問題に子どもたちが気づくためには、それなりの「仕かけ」が必要です。仕かけとは子どもたちにとって、これまでの学習や経験などで既に有している知識や見方などでは解釈できない場面を設定することです。すなわち、疑問(はてな)が生まれるような資料を提示したり学習活動を組み込んだり、さらには発問を構成したりすることです。

こうした仕かけを「意外性との出会い」と言っています。意外な事実などに会うと、私たちは誰でも「どうしてだろうか」「どのようになっているのか」などと「はてな」を意識します。

## INFORMATION ぶんけい 外国語活動の授業づくり

"Hi, friends!"対応

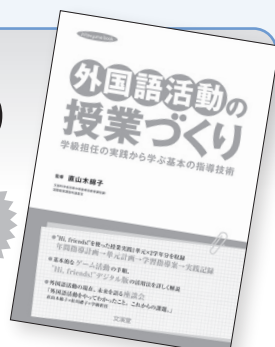
外国語活動に取り組む学級担任の疑問に実践経験豊富な学級担任が答えます。

◎監修 直山 木綿子  
(文部科学省初等中等教育局教育課程課 国際教育課教科調査官)

◎B5判/112ページ(別冊付録16ページ)

定価1,890円(税別)

話題の  
新刊!



株式会社文溪堂 ぶんけい 検索

### 編集後記

振り返ると昨年は、「資質」という語を耳にする機会が多かったように思います。「資質」には北先生が千字型で示されるように様々な要素の含みがあります。今、自分に問われている資質能力とは何なのかを詳らかにし、素直に受けとめる姿勢が資質を高める手始めだと感じました。(T記)



企画・編集：ぶんけい教育研究所  
発行：株式会社文溪堂  
発行日：2013年1月1日